

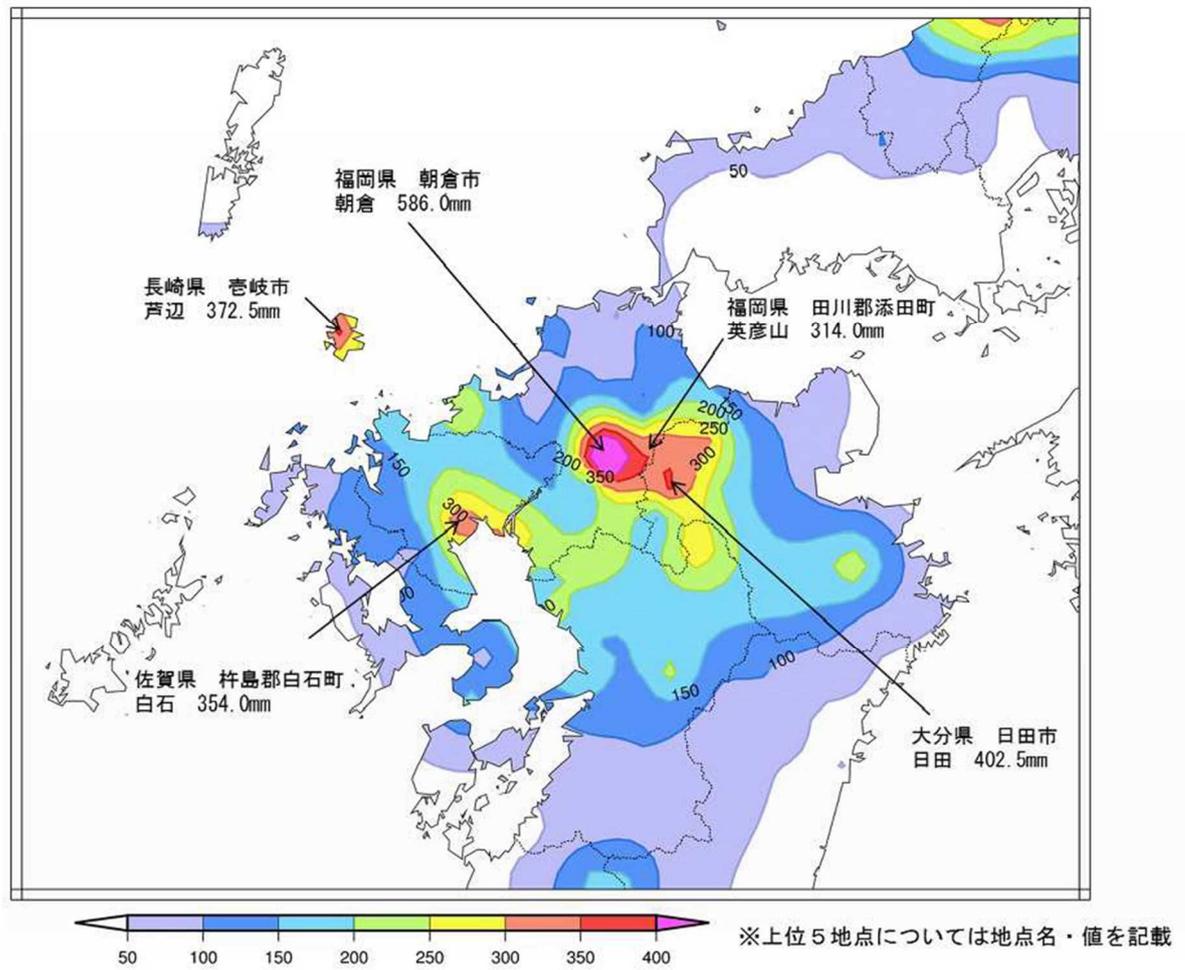
「流木災害等に対する治山対策検討チーム」  
中間取りまとめ

参 考 資 料

## 参考資料 目次

図 1	期間降水量分布図（7月5日0時～6日24時）	資-1
表 1	観測史上1位を更新した地点（7月5日0時～6日24時）	資-2
表 2	人的・物的被害の状況	資-3
表 3	林野関係施設等の被害状況	資-3
図 2	森林と崩壊地の重ね合わせ図	資-4
表 4	県別山腹崩壊地面積	資-7
表 5	発生土砂量の推定	資-8
表 6	九州北部豪雨による流木の把握	資-9
図 3	レーダー雨量と崩壊地の重ね合わせ図	資-10
図 4	年最大日雨量の比較（福岡県朝倉市朝倉・大分県日田市日田）	資-11
図 5	累積雨量の比較（福岡県朝倉市朝倉・大分県日田市日田）	資-11
図 6	地質と崩壊地の重ね合わせ図	資-12
図 7	地質別の森林面積、崩壊地面積の割合（グラフ）	資-15
図 8	地質別の崩壊面積率（グラフ）	資-18
図 9	斜面傾斜度と崩壊地の重ね合わせ図	資-20
図 10	斜面傾斜度別の森林面積、崩壊地面積の割合（グラフ）	資-23
図 11	尾根谷度と崩壊地の重ね合わせ図	資-24
図 12	尾根谷度別の森林面積、崩壊地面積の割合（グラフ）	資-27
図 13	樹種と崩壊地の重ね合わせ図	資-28
図 14	尾根谷度別・樹種別の森林面積、崩壊地面積の割合（グラフ）	資-31
図 15	齢級と崩壊地の重ね合わせ図	資-34
図 16	人工林の齢級別の森林面積、崩壊地面積の割合（グラフ）	資-37
図 17	人工林の齢級別の崩壊面積率（グラフ）	資-39
図 18	施業の有無別の崩壊面積率（グラフ）	資-42
資料 1	平成 29 年 7 月九州北部豪雨に伴う流木等現地調査結果の概要	資-43
資料 2	平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害現地調査結果（メモ）	資-44
資料 3	平成 29 年（2017 年）7 月福岡・大分豪雨による斜面災害 について（日本地すべり学会配布資料）	資-63
資料 4	昭和 20 年代から 30 年代の主な災害の被害概要	資-64
	（参考）具体的な対策	資-68

図1 期間降水量分布図（7月5日0時～6日24時）



出典：気象庁ホームページ「平成29年7月九州北部豪雨について」

表 1 観測史上 1 位を更新した地点（7 月 5 日 0 時～6 日 24 時）

・観測史上 1 位を更新した地点（7 月 5 日 0 時～7 月 6 日 24 時）

最大 1 時間降水量

※地上気象観測値およびアメダス観測値による統計

都道府県	市町村	地点名(よみ)	最大 1 時間降水量			これまでの観測史上 1 位		
			(mm)	月日	時分	(mm)	年月日	時分
福岡県	朝倉市	朝倉(アサクラ)	129.5	7/05	15:38	74.5	2009/08/15	03:38
長崎県	南島原市	口之津(クチツ)	82.0	7/06	06:35	74	2006/06/26	06:40

最大 3 時間降水量

※地上気象観測値およびアメダス観測値による統計

都道府県	市町村	地点名(よみ)	最大 3 時間降水量			これまでの観測史上 1 位		
			(mm)	月日	時分	(mm)	年月日	時分
福岡県	朝倉市	朝倉(アサクラ)	261.0	7/05	15:40	132	1986/07/10	09:00
大分県	日田市	日田(ヒタ)	186.0	7/05	20:20	157.5	2012/07/03	09:40

最大 24 時間降水量

※地上気象観測値およびアメダス観測値による統計

都道府県	市町村	地点名(よみ)	最大 24 時間降水量			これまでの観測史上 1 位		
			(mm)	月日	時分	(mm)	年月日	時分
福岡県	朝倉市	朝倉(アサクラ)	545.5	7/06	11:40	293.0	2012/07/14	08:00
大分県	日田市	日田(ヒタ)	370.0	7/06	10:50	309.5	2012/07/14	11:20
佐賀県	佐賀市	川副(カワソエ)	290.5	7/06	22:50	253.5	2012/07/14	07:00

※ 福岡県朝倉市黒川の北小路公民館観測所（福岡県県土整備部）では、最大 24 時間降水量 829 mm を観測。

出典：気象庁ホームページ「平成 29 年 7 月九州北部豪雨について」

表2 人的・物的被害の状況

都道府県名	人的被害（人）				住宅被害（棟）					非住宅被害（棟）	
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷							
福岡県	34	4	1	9	240	810	39	23	540	0	14
大分県	3	0	1	5	48	269	5	150	843	0	83
計	37	4	2	14	288	1,079	44	173	1,383	0	97

出典：総務省消防庁ホームページ「平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号の被害状況及び消防機関等の対応状況等について（第68報）」（平成29年9月8日15時00分現在）

表3 林野関係施設等の被害状況

（単位：被害額 百万円）

都道府県	林地荒廃		治山施設		林道施設等		木材加工・流通施設		特用林産施設等		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
福岡	1,016	27,755	2	3	1,012	3,804	4	50	3	142	2,037	31,753
大分	61	1,907	6	306	552	961	12	44	13	41	644	3,259
計	1,077	29,662	8	309	1,564	4,766	16	93	16	183	2,681	35,013

出典：林野庁業務資料（平成29年10月2日9時00分現在）

注：四捨五入により、計が一致しない場合がある。

図2 森林と崩壊地の重ね合わせ図

